

	家庭数
	令和 2 年 2 月 1 2 日 (2020 年)
保護者の皆様	吹田市立山田第二小学校 校長 眞部 美保

令和元年度 学校アンケート集計結果について (お知らせ)

立春の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、平素より、本校の教育活動にご理解ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
さて、11月に実施いたしました「学校アンケート」には、多くのご回答をいただき貴重なご意見を聞かせていただくことができました。ご協力いただき誠にありがとうございました。
アンケートの集計結果については、今年度の本校の教育活動についての成果と課題を検証する資料とさせていただきます。
今後とも、本校の教育活動の充実のために、保護者の皆様にはより良き理解者として、引き続きご支援ご協力をいただきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。
なお、このアンケート集計結果につきましては、学校ホームページにおいてもご覧いただけます。

～保護者向けアンケート結果～

①教育情報の発信（質問項目1～5）

具体的な取り組み

○参観・懇談4回（ミニ音楽会含む）土曜参観、一日参観、水泳参観（夏休み作品展）、運動会、家庭訪問、個人懇談○学校だより、学年だより○学校ホームページ（「山二の子どもたち」で学校生活の様子、いじめ防止基本方針、学校アンケート、学力調査報告）

結果と今後の方策

5項目ともに肯定的回答は85%を超え、特に、学校は学校便り等で教育方針や教育内容を、わかりやすく伝えている、学校では、授業参観を通して、子どもの様子がわかるような機会を、多くもっているの2項目については95%以上の肯定的回答をいただきました。しかし、学校は家庭への連絡や意思疎通を丁寧に行っている、子どもに関するプライバシーが守られている、学校では、授業参観を通して、子どもの様子がわかるような機会を、多くもっているについては、昨年度より肯定的回答が1～2%減少しました。今後も、ご家庭への連絡を丁寧に行い、授業参観も多くの方に来ていただけるよう積極的に情報を発信していきます。あわせて、保護者・地域の皆様のご意見をいただける工夫・努力を意識的に言い、個人情報の管理においても一層、徹底してまいります。

②学ぶ力の育成（質問項目6～9）

具体的な取り組み

○「言語活動の充実を目指して」という研究目標で外国語を中心とした授業研究、各教科の教材研究○基礎学力の定着、主体的に学習できる学習規律・学習形態の工夫○読書の推進（図書委員会、吹田朗読パフォーマーの会による全学年学期2回の読み伝え、放課後読書活動）○あゆみの評価規準と見方の説明○AETと学級担任による英語活動（全学年）○情報機器を活用した授業

結果と今後の方策

5項目の内、4項目は、昨年に引き続き肯定的回答が80%を超え、なかでも学校は楽しく分かりやすい授業づくりに力を入れている、先生たちは学校生活の中で、子どもの努力したことを認めてくれているの2項目は昨年度より3～4%肯定的回答が増えました。しかし、少人数制やTT(複数担任制)による指導は効果的であるという項目は、昨年度より肯定的回答が1%増加したもののまだ80%に達していません。来年度も今年度の検証をしっかりと行い、効果的な少人数授業を行ってまいりたいと考えています。

③豊かな心の育成（質問項目10～15）

具体的な取り組み

○年間目標、月間目標（全校朝会、「輝け山二っ子」発行）○児童会活動○福祉教育（全学年が高齢者と交流）○食育授業、給食時の放送○生活アンケート○平和学習（原爆絵画展、折りづる集会）人権学習（映画鑑賞）、ユニセフ週間○道徳授業交流○健康教育（歯科指導）○スクールソーシャルワーカー・教育相談員を活用した児童理解○中学校出前授業・クラブ見学

結果と今後の方策

5項目とも昨年度に比べ肯定的回答が増加しました。特に、いじめのない学級づくりに取り組んでいるという項目は肯定的回答が7%増加しました。学校では毎学期、いじめに関するアンケートを実施し、その結果を担任、委員会、管理職がチェックし、必要に応じて聞き取りをしていることをご理解いただいた結果ででないかと受け止めています。今後も引き続き、いじめが起こらないための活動を各学級で行い、児童理解を深めるための教職員研修も実施してまいります。

④学習環境・危機管理（質問項目16～18）

具体的な取り組み

○築山・ピオトープ整備○交通安全教室、防犯・薬物・非行防止教室○避難訓練（不審者、風水害、火災、地震）集団下校○メール配信○校内安全点検○正門昼間警備員○地域・保護者協力（見守り隊、子ども110番の家、青パト、校区・校内パトロール）

結果と今後の方策

地震や台風などの場合の登下校の対応について、児童や保護者に知らされているの項目は98%ですが、昨年度より少し減少しました。学校ホームページにも地震や台風などの場合の登下校の対応を掲載しておりますのでそれを機会あるごとに周知してまいります。学校の施設・設備は学習環境面ではほぼ満足できるの項目は、今年度はトイレリニューアル工事と第I期大規模改造工事が行われたこともあり、肯定的回答が66%に増加しました。来年度は第II期大規模改造工事も行われますので、引き続き、ご理解のほどよろしくお願いいたします。また、校内巡回やボランティアの人たちの活動で、児童の安全がより確保されているという項目も、昨年度より肯定的回答が5%増加しました。保護者や地域の皆様のご尽力の結果であると捉えております。有難うございました。

⑤楽しい学校づくり（質問項目19, 20）

具体的な取り組み

○学校行事（運動会、音楽会、校外学習、宿泊学習等）○児童朝会、児童会タイム、山二まつり、給食・遊び交流○地域・PTAの協力連携による行事・活動、太陽の広場○かけあし、なわとび、給食、読書、ユニセフ週間

結果と今後の方策

子どもは学校へ行くのを楽しみにしているという項目は肯定的回答が1%減少し、89%でした。どの子も学校に行くのが楽しみだと思える学校にするため、授業の改善、行事の工夫、仲間づくり、児童と教職員の信頼関係づくりなど、来年度も一層努力してまいります。

～児童向けアンケート結果～

①学校生活

質問項目

○運動会や遠足などの学校行事は楽しい。○ペア学年（きょうだい学級）との交流は楽しい。○児童会活動は楽しい。

結果と今後の方策

学校行事についての肯定的回答は、多くの児童が楽しいと感じており（低 94.7%、中 96.2%、高 94.4%）、**児童会行事**についても高学年ほどやや下がる傾向（低 90.7%、中 88.5%、高 83.1%）はありますが、80%以上の児童が「楽しい」と答えました。今後も「学校が楽しい」と思う学校づくりをさらに目指してまいります。

②授業

質問項目

○授業は楽しい。○授業はわかりやすい。○授業（やグループ学習）でよく発表する。○少ない人数で学習するほうがわかりやすい。○先生は教え方にいろいろな工夫をしている。

結果と今後の方策

授業のわかりやすさについての肯定的回答は、学年が上がるほど高くなる（低 77.9%、中 79.1%、高 83.2%）ことから、より難しい課題に挑戦し理解できたという高学年特有の達成感・満足感が数値に表れているのではないかと推察します。**授業中に積極的に発表する**という肯定的回答は、全学年とも 80%に満たない結果（低 66.9%、中 51.0%、高 72.1%）となりました。これからもこの結果をしっかりと受け止め、児童が自ら考え積極的に発表する授業づくりに努めてまいります。

③先生や友だち

質問項目

○授業でわからないことは先生（や友だち）に聞くことができる。○先生はがんばったとき（や努力したとき）に認めてくれる。○先生は私たちの意見や話を聞いてくれる。○学校には話を聞いてくれる先生がいる。○学校には話を聞いてくれる友だちがいる。

結果と今後の方策

先生はがんばったときや努力したときに自分を認めてくれるかについての肯定的回答は、どの学年も 70%台（低 74.5%、中 75.2%、高 76.6%）に留まりました。どの児童もたくさんの先生と安心して繋がる信頼関係づくりが肝要です。今後もこれを重要な視点と捉え、全教職員が「子ども理解」に努めてまいります。また、**学校には話を聞いてくれる友だちがいる**という肯定的回答は、非常に高い結果（低 91.9%、中 98.1%、高 93.7%）となりました。今後も、児童が互いの良さを認めたり、高め合ったりできるより質の高い仲間づくりに取り組んでまいります。

④集団生活

質問項目

○学級ではいろいろなことを話し合っている。○学校や社会のルールについて学習している。

結果と今後の方策

学校や社会のルールについて学習しているの肯定的回答は80%を超える結果（低 83.2%、中 86.7%、高 88.1%）となりましたが、どの学年にも 3～5%の否定的回答も見られました。今後も学校は集団生活の中で守らなけれ

ばならないルールを子どもに理解できるよう、丁寧且つしっかりと身につけてまいります。この点につきましては、ぜひご家庭でもご協力のほど、よろしくお願いいたします。

⑤命の尊さ・思いやり

質問項目

○命の大切さや人への思いやりを学習している。

結果と今後の方策

命の大切さや人への思いやりを学習しているの肯定的回答は、高い結果（中 90.5%、高 94.4%）が出ており、道徳の授業や平和学習等で取り組んでいる内容が児童にしっかりと伝わっている結果ではないかと思えます。今後も引き続き、命の尊さや人に対する思いやりの気持ちを育てる授業を大切にし、推進してまいります。

⑥施設

質問項目

○学校で使う道具や器具がこわれたとき、修理し取りかえてくれる。

結果と今後の方策

学校で使う道具や器具がこわれたとき、修理し取りかえてくれるの肯定的回答は、80%（高 81.1%）台に留まりました。新しいものが学校に保管されている場合は、すぐに交換したり、校務員が修理したりしていますが、業者に発注したり修理を依頼する場合は、少し時間がかかる場合があります。今後も引き続き児童の安全を第一に考え、早急な対応に努めてまいります。

⑥危機・災害対応

質問項目

○地震や火災などが起こったとき、どうしたらよいか教えてもらっている。

結果と今後の方策

地震や火災などが起こったとき、どうしたらよいか教えてもらっているの肯定的回答は、90%を超えましたが（高 90.2%）、同時に否定的回答の児童も（高 7.0%）いました。学校では毎年「集団下校訓練」「火災避難訓練」「地震避難訓練」等を実施し自分の安全を守ることを教えていますが、今後も引き続き児童の安全に対する意識の高揚にしっかりと努めてまいります。

⑦地域行事

質問項目

○地域の行事に参加することがある。

結果と今後の方策

地域の行事に参加することがあるの肯定的回答は、高い結果（低 88.6%、中 91.8%、高 91.6%）となり、どの学年の児童も積極的に地域行事に参加していることが改めてわかりました。また、日頃の子どもたちを見ると、次に行われる行事をととても楽しみにしていることも伝わってきます。地域の皆様には心より感謝申し上げます。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

※ **お気づきのこと、ご意見などいつでも気軽に学校にお寄せください。**

※ **保護者向け・児童向けアンケート結果（グラフ）も掲載しておりますので、ご覧ください。**